

サイバーセキュリティ教育シミュレーター

HAppy Coffee break

説明書(README) — ゲームの遊び方・シナリオ紹介・ご利用にあたっての注意事項

推奨利用者

中学生以上

プレイ人数

1人(ブラウザ利用)

収録シナリオ数

全6シナリオ

位置づけ

教育・学習用コンテンツ

目次

1. このコンテンツについて
2. ご利用にあたっての重要な注意事項
3. 推奨利用者・利用環境
4. 遊び方(ゲームモード／学習モード)
5. プレイの流れ
6. シナリオ一覧
7. 学べる主なキーワード
8. よくある質問
9. 免責事項

1. このコンテンツについて

「HAppy Coffee breakK」は、実在の犯罪行為を再現・助長するものではなく、サイバー攻撃の手口とその防ぎ方を体験しながら学ぶための教育用シミュレーターです。

プレイヤーは架空のカフェを舞台にした物語の中で、あえて「攻撃者側」の視点に立ち、ソーシャルエンジニアリングやフィッシングなど身近に起こり得る攻撃の疑似体験を通じて、「どのような手口があるのか」「どうすれば自分や周囲を守れるのか」を学びます。

ゲーム内で使用する技術・手順は学習用に単純化されたものであり、実際のシステムへの侵入方法や攻撃ツールの使い方を教えるものではありません。

2. ご利用にあたっての重要な注意事項

⚠ 本コンテンツは犯罪行為を推奨・助長するものではありません

学んだ手口を許可なく実在する他人の端末・ネットワーク・アカウントなどに対して実行することは、不正アクセス禁止法などの法令に違反し、厳しく処罰される可能性があります。本コンテンツはあくまで「防御力を高めるための学習」を目的としています。

1 教育目的の限定

本教材は疑似体験による学習のみを目的としています。実際の攻撃行為を推奨・教唆するものではありません。

2 重大な法的責任

学んだ手法を許可なく実在する他人の端末・ネットワーク・アカウント等に行なった場合、不正アクセス禁止法などの法令違反となり、厳しく処罰されます。

3 免責事項

本教材の学習内容を悪用したことにより生じた損害やトラブル(法的責任を含む)について、制作者および教育機関は一切の責任を負いません。

4 ルールの遵守

学校・家庭・所属組織のネットワーク利用規約、および関連法令を必ず守り、倫理的な行動をとってください。

5 サービス内容の変更・停止

本教材の内容・提供方法は、予告なく変更または停止される場合があります。

※ 初回起動時にも同様の内容の同意画面が表示され、すべての項目に同意した場合のみプレイを開始できます。

3. 推奨利用者・利用環境

推奨利用者：中学生以上

本コンテンツでは、詐欺・不正アクセス・個人情報の悪用といった内容を扱うため、内容を正しく理解し、「学習目的であること」と「実際に行えば犯罪になること」を区別できる判断力が必要です。そのため、推奨利用者は中学生以上としています。小学生以下が利用する場合は、保護者や教員などの大人が同席し、内容について説明しながら進めることを推奨します。

利用環境

- Webブラウザ(PC・タブレット推奨)で動作します。専用アプリのインストールは不要です。
- 効果音・映像を利用する場面があるため、可能であれば音声を再生できる環境でのプレイを推奨します。
- プレイ状況(クリア状況など)は端末内(ブラウザ)に保存されます。

4. 遊び方(ゲームモード／学習モード)

ホーム画面右上のボタンから、いつでも2つのモードを切り替えられます。



ゲームモード

カフェの中に隠された各シナリオのアイコンを選んでプレイします。提示される「目的」を達成するとシナリオクリアとなり、クリア後には内容確認クイズに挑戦します。



学習モード

各アイコンを選ぶと、その攻撃手法の概要・狙われる情報・自分や組織でできる対策・関連キーワードをまとめて確認できます。プレイ前の予習や、プレイ後の振り返りに活用できます。

5. プレイの流れ

1 オープニング・同意確認

初回起動時に世界観を紹介するオープニングが再生され、利用規約への同意を確認します。

2 ホーム画面

カフェを舞台にしたホーム画面から、遊びたいシナリオを選択します。

3 シナリオ攻略

提示された目的を達成するようにシナリオを進めます。

4 確認クイズ

クリア後、その攻撃手法に関する内容確認クイズに挑戦します。全問正解でシナリオ完了となります。

5 ホームへ帰還

ホーム画面にクリア済みバッジが表示されます。全シナリオをクリアすると、達成を祝う画面が表示されます。

※ 学習の途中では、手口を悪用した場合の危険性を実感として伝えるための注意喚起メッセージが表示されることがあります。これは処罰ではなく、学びを深めるための演出です。

6. シナリオ一覧

全6シナリオを収録しています。内容は学習目的に単純化されたフィクションです(攻略手順の詳細はここでは伏せています)。

シナリオ	攻撃テーマ	難易度	主に学べること
学校ポータル ショルダーハッキング	のぞき見によるパスワード盗用と不正ログイン	★★☆☆☆	パスワードの管理方法、離席時の画面ロック、多要素認証(MFA)の効果
SNSアカウント OSINT	SNSの公開情報を悪用したアカウント乗っ取り	★★★★☆	何気ない投稿が特定・推測に使われる危険性、パスワードや秘密の質問の安全な設定方法
Wi-Fiネットワーク ネットワーク攻撃	偽の公衆Wi-Fiによる通信の盗聴	★★★★☆	公衆Wi-Fi利用時の注意点、VPNの役割、暗号化通信(https)の見分け方
PCのぞき見 ショルダーハッキング	背後からの入力盗み見と認証通知の悪用	★★★★☆	入力時の周囲確認、覚えのない認証(MFA)通知への正しい対応
スマホ解除 物理アクセス攻撃	置き忘れた端末に対する物理的な不正操作	★☆☆☆☆	安全なパスコードの設定、生体認証・自動ロックの活用
ボイスフィッシング AI音声クローニング	AIで合成した声によるなりすまし電話	★★★★★	「声が本人と同じ」でも安全と言い切れない時代の対策、送金指示時の二重確認

7. 学べる主なキーワード

各シナリオを通じて、以下のようなセキュリティ用語にふれることができます。学習モードでは、シナリオごとの関連キーワードも確認できます。

ソーシャルエンジニアリング

ショルダーハッキング

OSINT

Evil Twin(偽アクセスポイント)

中間者攻撃

SSID

VPN

WPA2 / WPA3

多要素認証(MFA)

MFA疲労攻撃

AI音声クローニング

8. よくある質問

Q. プレイすると実際にハッキングができるようになりますか？

A. なりません。実在のシステムに侵入する技術やツールの使い方は扱っていません。攻撃の「考え方」と「防ぎ方」を学ぶことに特化しています。

Q. どのシナリオから始めればいいですか？

A. 順番は自由です。ホーム画面の難易度表示(★の数)を参考に、易しいものから挑戦するのもおすすめです。

Q. クリアした記録は保存されますか？

A. 利用しているブラウザ内に保存されます。ブラウザやデータを変更・削除すると記録が消える場合があります。

Q. 授業や部活動などの教材として使えますか？

A. 教育目的での利用を想定して作成しています。利用にあたっての注意事項(本書2章)を必ず事前にご確認・ご説明ください。

9. 免責事項

本コンテンツの学習内容を悪用したことにより生じた損害やトラブル(法的責任を含む)について、制作者は一切の責任を負いません。利用者は本書および初回起動時の同意事項を理解した上でご利用ください。